

令和4年9月定例会

(2022年)

市議会議案参考資料

(追加議案)

議案第106号 令和4年度吹田市一般会計補正予算(第9号)

吹 田 市

議事番号	事 件 名	議案書 ページ	参考資料 ページ
議案第106号	令和4年度吹田市一般会計補正予算（第9号）	5	5

予防接種事業における
新型コロナウイルスワクチン（オミクロン株対応ワクチン）接種の実施について

1 趣旨

新型コロナウイルスワクチン接種の実施期間について、本年9月30日から令和5年（2023年）3月31日まで延長し、初回接種（1回目・2回目）を完了した者を対象にオミクロン株対応ワクチンを用いて、追加接種（3回目・4回目・5回目）を実施します。

対象 約294,600人（令和4年（2022年）8月31日現在VRS実績による見込み）

※既存の従来株対応ワクチンを用いた初回接種も引続き実施の予定です。

※初回接種を完了した全ての者を対象に実施することを想定し、接種開始は10月中旬の見込み。対象者や接種間隔等の詳細については、国が今後得られる情報を踏まえて検討します。

2 事業の内容

(1) 接種時期及び対象者見込み数

令和4年（2022年）10月～令和5年（2023年）3月末（予定） (単位：人)

接種時期 接種回数	令和4年(2022年)			令和5年(2023年)			計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3回目接種	73,000	200	200	100	0	0	73,500
4回目接種	138,400	9,500	6,400	4,200	0	0	158,500
5回目接種	0	1,100	37,000	24,500	0	0	62,600
計	211,400	10,800	43,600	28,800	0	0	294,600

※接種間隔は5か月を想定

(2) 接種体制

かかりつけ医や地域の医療機関（約170か所）での接種

場所	箇所数	実施日	予約方法
地域の医療機関	約170か所	各医療機関の 診察日・時間	・各医療機関に申込み ・コールセンターに電話 ・予約サイト

※集団接種については、接種状況によって実施を検討します。

(3) ワクチンの種類

ファイザー社、モデルナ社

3 実施による効果

新型コロナウイルスワクチン（オミクロン株対応ワクチン）の接種を実施することで、新型コロナウイルス感染症の重症化を予防し、市民の生命及び健康を守ることができます。

4 予算額

(1) 歳出 1,411,400 千円

(款) 衛生費（項）保健衛生費（目）予防費

(大事業) 予防接種事業（小事業）予防接種事業

節名称	予算額(千円)	積算及び説明等
報酬	2,825	会計年度任用職員（パート）給料等
給料	4,368	会計年度任用職員（フルタイム）給料
職員手当等	2,718	会計年度任用職員地域手当等
共済費	1,658	会計年度任用職員共済費
旅費	180	会計年度任用職員費用弁償
需用費	500	消耗品費
役務費	18,919	接種券郵送料等
委託料	1,378,226	コールセンター等委託料
使用料及び賃借料	2,006	電子複写機借上料、冷凍庫リース代等

(2) 歳入（特定財源） 1,411,400 千円

(款) 国庫支出金（項）国庫負担金（目）衛生費国庫負担金

節名称	予算額(千円)	積算及び説明等
新型コロナウイルスワクチン 接種対策費負担金	881,362	新型コロナウイルスワクチン接種に係る 国庫負担金

(款) 国庫支出金（項）国庫補助金（目）衛生費国庫補助金

節名称	予算額(千円)	積算及び説明等
新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費補助金	530,022	新型コロナウイルスワクチン接種体制確 保に係る補助金

(款) 雑入（項）雑入（目）雑入

節名称	予算額(千円)	積算及び説明等
雑入	16	会計年度任用職員雇用保険料本人負担分

5 経過及び今後の予定

令和3年(2021年)2月17日	初回(1回目・2回目)接種開始(医療従事者)
12月1日	3回目接種開始
令和4年(2022年)2月21日	小児(5歳から11歳)接種開始
5月25日	4回目接種開始
10月中旬	オミクロン株対応ワクチン接種開始
令和5年(2023年)3月末	事業実施終了予定

予防接種事業における高齢者インフルエンザワクチン接種費用の無償化について

1 趣旨

大阪府では、従来インフルエンザワクチン定期接種対象者が窓口で負担していた費用を無償化する、インフルエンザワクチン定期接種緊急促進事業の実施を予定しています。

本市においても、大阪府と連携し、接種費用を無償化することにより、接種率の向上を図り、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による高齢者の重症化を防ぐとともに、同時流行による医療提供体制のひっ迫を抑制することを目的に実施するものです。

2 事業の内容

インフルエンザワクチン定期接種緊急促進事業活用による、本市実施の高齢者インフルエンザ予防接種（B類疾病）事業の変更点は以下のとおりです。

	現行	無償化実施後
接種期間	令和4年（2022年）10月1日～12月31日	
接種対象者	(1) 65歳以上の市民 (2) 60歳以上で心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいをもつ（身体障がい者手帳1級）市民	
接種者数	45,000人（当初予算積算時見込）	67,201人（見込）
接種率	49%（当初予算積算時見込）	75%（見込）
接種費用	4,770円/件	
接種費用負担内訳 【課税世帯】	本人負担額：1,500円 市負担額：3,270円	本人負担額：0円 市負担額：4,770円 ※府補助金1,500円（令和5年（2023年）5月頃に交付を受ける予定）
接種費用負担内訳 【非課税世帯】	本人負担額：0円 市負担額：4,770円	

3 実施による効果

インフルエンザワクチン定期接種費用を無償化し、接種率の向上を図ることにより、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による高齢者の重症化を防ぐとともに、同時流行による医療提供体制のひっ迫を抑制することができます。

(1)

4 予算額

(1) 歳出予算 168,088 千円

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 予防費

(大事業) 予防接種事業 (小事業) 予防接種事業

節名称	予算額(千円)	積算及び説明等
給料	876	会計年度任用職員(フルタイム)給料
職員手当等	274	会計年度任用職員地域手当等
共済費	205	会計年度任用職員共済費
需用費	200	文書発送等の事務経費
委託料	151,367	接種委託料及び事務委託料
備品購入費	310	文書保存用キャビネットの増設
負担金、補助及び交付金	14,856	吹田市民が他市で接種した際の負担金等

(2) 歳入予算(特定財源) 14,833 千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

節名称	予算額(千円)	積算及び説明等
雑入	14,833	吹田市内で接種した他市民の立替払分等

※大阪府補助金については、府議会提案前のため未計上。

5 経過及び今後の予定

令和4年(2022年)9月1日	大阪府からインフルエンザワクチン定期接種緊急促進事業(無償化)の実施を予定している旨の通知
9月中旬	協力医療機関へ無償化に変更する旨の通知
9月下旬	協力医療機関へチラシ・マニュアルを送付 市民向けに市報やホームページ等でお知らせ
10月1日	定期予防接種の開始
12月31日	定期予防接種の終了
令和5年(2023年)5月末	大阪府から補助金交付(予定)

